

会 議 録

会議の名称		平成30年度 第2回 深谷市総合教育会議	
開催日時		平成31年3月15日(水) 午後3時25分開会・午後4時20分閉会	
開催場所		深谷市役所教育庁舎 3階 大会議室	
議長氏名		小島市長	
出席者氏名		出席者名簿のとおり	
事務局出席者氏名		出席者名簿のとおり	
会議事項	<p>1. 議事</p> <p>(1) 平日の放課後子供教室の実施について</p> <p>(2) その他</p> <p>ア 子供110番の家・車について</p> <p>イ 中学生検定サポート事業(英検・数検)について</p> <p>ウ プログラミング教室の推進について</p> <p>エ 深谷アスリートクラブ事業について</p> <p>オ 旧日本煉瓦製造株式会社関係資料の埼玉県指定文化財の指定について</p>	2. 会議結果承認	
会議の経過(議事の要旨)		別紙のとおり	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市総合教育会議次第 ・議事資料1-1 平日の放課後子供教室の実施について ・議事資料1-2 実施案について ・議事資料1-3 参考資料 ・議事資料2 子供110番の家・車について ・議事資料3 中学生検定サポート事業(英検・数検)について ・議事資料4 プログラミング教育の推進について ・議事資料5 平成30年度深谷アスリートクラブ事業について ・議事資料6 旧日本煉瓦製造株式会社関係資料の埼玉県指定文化財の指定について 		
その他			
会 議 録 の 確 定			
確定年月日		議長署名	
平成31年3月28日		小島進	

別紙

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 教育長あいさつ</p> <p>4 議事 ※深谷市総合教育会議運営要綱第4条第1項の規定により、市長を議長として議事を進行 (1) 平日の放課後子供教室の実施について</p> <p>(資料1-1)「平日の放課後子供教室の実施について」に沿って事務局より説明)</p> <p>議長 事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問があればお願いしたい。</p> <p>委員 子供教室を実施した場合で冬季は日の入りが早く、児童の帰宅時の安全対策について現時点で検討しているか。また、指導員の人員確保を検討しているか。</p> <p>事務局 現時点では、教室の指導員に帰宅時の見守りを依頼することや子供110番の家に協力を検討している。人員確保については、土曜日に実施している「がんばル〜ム」のちいきの先生に協力を依頼していく予定としている。また、公民館に登録している団体にも協力を依頼していく。</p> <p>委員 学年により活動の開始時間が異なる。低学年は授業が早く終わり、長い時間拘束されるが、時間設定はどのように考えているか。また、学校施設内での実施場所の確保はどのようにするか。</p> <p>事務局 活動時間については、モデル校を検討しつつ、低学年と高学年で区別して実施することを考えているが、異学年交流の活動時間も設定していきたい。場所の確保には、学校と協議し実施をしていきたい。</p> <p>委員 希望者数の見込みと希望者全員を受け入れるのか。ちいきの先生を活用していくことは考えているか。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
事務局	<p>市内小学校の6年生の50%が1週間の内、1日でも習い事をして いるとうデータがあり、モデル校において参加を希望する児童の状況 を把握し、受け入れ人数を検討していきたい。ちいきの先生について は、平日に活動可能な方がいると考えている。しかしながら、活動内 容により参加できるかは協議し確保を検討したい。また、公民館に登 録している団体や市民大学を卒業した方へも協力を依頼していきたい。</p>
教育長	<p>実施していくには、他市の事例など研究していきたい。また、市内 には19の小学校区域があり、さまざまな地域の特徴がある。地域の 特徴を生かした活動内容や、それぞれの地域の活動を尊重し、統一的 な活動内容とするのではなく、深谷独特の放課後子供教室の実施を考 えていきたい。</p>
委員	<p>新・放課後子ども総合プランは必要な取組みと考える。その中でも 異学年交流に関しては、こういった機会がないとできないことであ り、高学年の児童が低学年の勉強を教えるといった行動は両者にとっ て、学力の向上につながることであると考えられる。また、指導者は 潜在的に多くいると思う。モデル校において活動内容を検討し、本格 実施に向けて努力してもらいたい。</p>
議長	<p>委員の指摘から、指導員の確保、施設の確保、参加人数などの多く の課題もあるが、週2回から実施するのではなく、月1回から実施し ていくことはどうか。</p>
委員	<p>保護者から夏休みなどの長期休業中の実施が期待されるのではない か。ただし、夏休みの意義を見失わないことも念頭において検討して はどうか。</p>
事務局	<p>がんばル〜ムの取組の拡充として、長期休業期間中に「夏宿〜ル・ オアシス」を各公民館の会議室を開放して3日間実施し多くの児童が 参加している。参加者数は年々増加している。今後学校とうまく連携 がとれれば、学校の空き教室を使って長期休業中の平日にやることは 可能と考えている。又、授業参観日の学級懇談会中の開催という案も ある。</p>
教育長	<p>長期休業中の実施はイベント的な取組みでなく、共働き家庭の不安 に答えようといった新・放課後子ども総合プランの主旨に沿った実施 をしていきたい。</p>
委員	<p>近隣の自治体での好事例な取組みを把握しているか。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
事務局	資料 1 - 3 で熊谷市の事例を参考資料として配布させていただきました。
議長	<p>皆様にいただきましたご意見を参考に、平日の放課後子供教室の実施に向けて、今後ニーズ調査を基に、事業内容や実施方法の検討を行っていきたい。近年の働き方改革等により共働き家庭の増加が見込まれ、放課後の児童の安全・安心な居場所作りや過ごし方は大変重要な取り組みだと考えている。すでに深谷市は、放課後児童クラブの待機児童ゼロや余裕教室の活用、土曜日のがんばル〜ムの実施等、子どもの居場所作りの確保に努めているが、今後はさらに、全児童が放課後安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう地域の参画も得て、平日の放課後子供教室が実施できるよう進めていきたい。</p>
議長	<p>(2) その他 <報告事項> 報告事項が 5 項目ありますので事務局より一括で報告をいただき、それぞれについて委員のご意見等あればお願いしたい。</p> <p>(資料 2 「子供 1 1 0 番の家・車について」に沿って事務局より説明)</p> <p>(資料 3 「中学生検定サポート事業 (英検・数検) について」に沿って事務局より説明)</p> <p>(資料 4 「プログラミング教育の推進について」に沿って事務局より説明)</p> <p>(資料 5 「深谷アスリートクラブ事業について」に沿って事務局より説明)</p> <p>(資料 6 「旧日本煉瓦製造株式会社関係資料の埼玉県指定文化財の指定について」に沿って事務局より説明)</p>
委員	<p>子供 1 1 0 番の家・車の件について、1 1 0 番の車はステッカーを貼った車が市内を走ることで犯罪などの抑止を目的なのか。もしくは子供が危険な目にあった時に助けることもできるのか。</p>
事務局	<p>警察署と事前協議をしていく。想定は、ステッカーの取り外しができなく剥がれにくい物、ドライバーを登録制とし研修を行う、犯罪の抑止力が目的、通報を行うことが目的と検討している。子供は登録し</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
	<p>た車に乗せることは想定していない。</p>
委員	<p>中学生の検定サポートについて、英検の受検と合格者が増加している要因はどのように分析したか。</p>
事務局	<p>3級以上取得者の割合を40%と想定していた。受検者と取得者の割合が増加したのは、各中学校単位で受検会場として設置できたことで受検者数が増加した。また実力のある生徒が受検し取得でことが要因と思われる。</p>
議長	<p>以上をもちまして、本日の議事は終了しました。ここで、議長の任を解かせていただく。</p> <p>本日は、皆様より貴重なご意見をいただき、また、スムーズな議事進行にご協力を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>6 閉会 以上</p>